7. インマルサットの動向

■1979年に国連の専門機関IMCO（現在のIMO)のイニシャティブにより国際機関として創立、1982年より海事衛星通信サービスを開始した。発足以来、遭難・安全通信を含む船舶向けのグローバルな通信サービスを提供（その後の条約改正により、1985年には航空衛星通信、1989年には陸上移動衛星通信の提供が可能となった）。

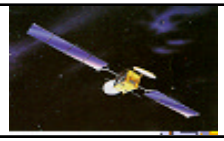
■1999年 4月に民営化、持株会社（Inmarsat Ventures）の下に、運用会社（Inmarsat Ltd.)、関連会社を設置。全世界遭難安全通信システム（GMDSS）提供監視のため、IMSO(International Mobile Safety Organization）を設置。

■現在、軌道上に9基の衛星を配置し、グローバルな移動体衛星通信サービスを提供中（船舶、航空機、陸上移動）。

■2004年にマルチスポットビーム型の第4世代衛星を打上げ、2005年に小型可搬端末で432kbpsの通信を提供するBGAN (Broadband Global Area Network)サービスを提供開始予定。

Copyright 2003 KDDI Corporation. All Rights Reserved

8. インマルサット衛星

	第1世代（他の衛星に相乗り）		第2世代 （単独衛星）	第3世代 （単独衛星）	第4世代（単独衛星）
	マレックス	インテルサットV、 MCS			
初回打ち上げ	1981	1982	1990	1996	2004（予定）
打ち上げ時重量(kg)	1,060	1.993	1,143	822（乾燥重量）	3,000（乾燥重量）
姿勢制御	三軸	三軸	三軸	三軸	三軸
チャネル数（標準A音声級換算）	40	30	125	1,000	18,000
カバレッジ	グローバル	グローバル	グローバル	グローバル/ スポット（ワイド）	グローバル／ スポット（ﾜｲﾄﾞとﾅﾛｰ）
打ち上げ機	アリアン1	アリアン1、 アトラスセントール		アリアン4、 デルタ、プロトン	アリアン5、 アトラス5
所有者	ESA	インテルサット	インマルサット	インマルサット	インマルサット
特徴				スポットビーム	スポットビーム、 432kbpsデータ伝送

Copyright 2003 KDDI Corporation. All Rights Reserved